

受任等の状況<確定：4件（後見：3 保佐：1 補助：0） 準備中：2件>

後見人業務  
スタート!

↓ご本人と一緒に金融機関へ。



↓後見担当者と事務局職員で入念な打合せ。



↑初めてご本人宅を訪問、緊張します。



皆様のお陰  
で、ここま  
で育ちまし  
た。感謝！  
感謝！



後見監督人である品川区社会福祉協議会 品川成年後見センターに初回報告書を提出（8月6日）。受任後の大切な業務です。→



SKサポートの成年後見人としての業務が、本格的に始まりました。東京家庭裁判所から「一般社団法人しんきん成年後見サポート」が、法人である成年後見人および保佐人として選任されています。SKサポートでは、個々の被後見人等を担当する職員を「後見担当者」として任命し、二人の後見担当者がペアになって、財産管理や身上監護などの業務に従事していきます。

後見担当者は、すでに養成講座で成年後見制度などを学んでいますが、担当する方（被後見人等）が決まってご本人宅の訪問など具体的な業務が始まると、やはり不安な気持ちにもなります。そのため、社会福祉士等の成年後見業務に精通した事務局職員が、ご本人の状況などを丁寧に説明したり訪問に同行したりして、担当者の業務が順調に進むようサポートしています。

いよいよ、後見人業務のスタートです！皆様のご指導、ご声援をお願いいたします。

## 地域貢献

成年後見制度の普及により、高齢者等が安心して暮らせる地域社会に貢献します。



民生委員さんの会合に出席（7月13日 事務局長）

SKサポートは、設立構想の段階から信用金庫関係者だけでなく、品川区や品川区社会福祉協議会、地域の方々のご協力を得ることができました。それは、SKサポートが自らも地域社会の一員であるとして、高齢者・障害者が暮らしやすい地域社会に貢献することを使命としていたからです。

そのため、SKサポートでは、成年後見人等の受任とともに、成年後見制度に関する一般の方々の理解を深め制度を利用しやすい環境を創ることを重要な業務としています。地域の中に進んで足を運び、高齢者クラブの勉強会、福祉関係者のケア会議などの場で、成年後見制度の説明などの講師役をお受けしています。次は、皆さんの地域に呼んでいただければと思います。

## 研修

信用金庫職員を対象にした成年後見制度に関する研修等を受託しています。

成年後見制度を利用する理由の中で最も多いのが、「金融機関における預金取引」です。ほとんどの人が金融機関に預貯金口座を持ち、生活の一部として、現金の預け入れ・引き出し、払込みなどを行っています。

一方、預金者保護のために、本人確認、本人意思の確認が厳格に求められ、これが成年後見制度の利用増加につながっています。

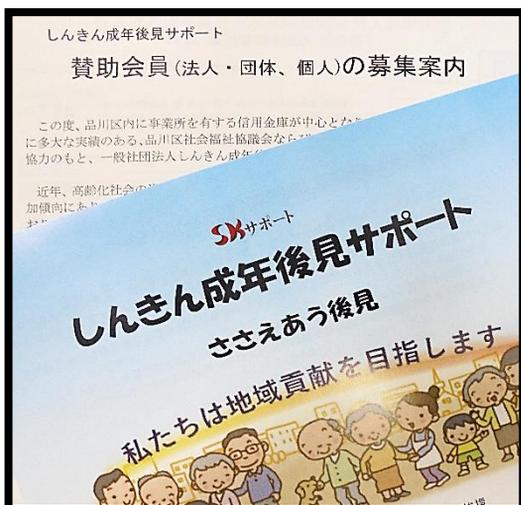
信用金庫の窓口で、高齢者等の接客にあたる職員にも成年後見制度を理解し、お客様の利益のために適切な業務ができることが必要になっています。SKサポートでは、研修等を通じて第一線の職員を支援していきます。



入門セミナー（7月23日 湘南信用金庫小山支店）

## 法人運営

後見受任等の業務を安定して行えるよう、賛助会員の募集を進めています。



大切な財源によりリーフレットを作成

SKサポートがその社会的使命を十分に果たしていくには、事務経費や人件費等に充てる財源を安定的に確保する必要があります。一方、業務遂行の対価である後見人等報酬は受任後一年以上経たないと収入となりません。そのため、SKサポートでは、法人設立時の5信用金庫からの寄付金や会員会費を主要な財源としていますが、それに甘んずることなく、事務経費の縮減や収益事業の拡大とともに賛助会員の募集に努めるなど財政基盤の強化を図っています。

これにより、報酬の見込みない案件でも拒むことなく受任できる体制を整えてまいります。会費（年額）は、法人・団体が24,000円、個人が3,600円です。

今後とも、SKサポートの運営につきまして、皆様のご協力をお願い申し上げます。